

# わたしたちにもできるシナダレスズメガヤの除去!



「シナダレスズメガヤは、草刈り機で刈ってしまうのが一番」と思っていないですか？  
 しかし、草刈り機による除草は、シナダレスズメガヤと同じ場所に生えている他の植物も一緒に刈り取ってしまうことがあります。  
 ですので、シナダレスズメガヤと他の植物をしっかりと確認しながら手で抜き取る方法が最も確実な方法なのです!

## メモ ～シナダレスズメガヤの上手な抜き取り方～

### その1 小さいうちに抜き取ろう!

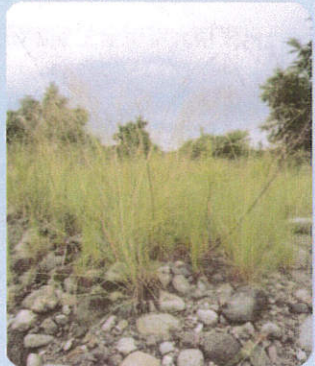
芽が出てから1年程度の小さい株は、みんなの力でも簡単に抜き取ることができます。しかし、芽が出てから数年すると、根がしっかりと石の奥まで入り込んでいて、抜き取るのが大変です。

### その2 種をつける前に抜き取ろう!

シナダレスズメガヤは種をたくさん作ります。せっかく抜き取っても、翌年にはまたたくさん芽が出て増えてしまうので、種をつける前の7月上旬までに抜き取ることが大切です。

### その3 みんなで続けよう!

シナダレスズメガヤは翌年に地面に残った種から発芽したり、上流から洪水により種が流れて来る場合もあって、なかなかなくなりません。そのため、抜き取りは多くの人が協力して、何年間か続けていく必要があります。



シナダレスズメガヤ

## コラム 外来種の問題点ってなあに?

生態系は、長い期間をかけて、食う・食われるといった競争を繰り返して、微妙なバランスのもとで成り立っています。ここに外から生物が侵入してくると、生態系だけではなく、人の生命・身体や農林水産業まで、悪影響を及ぼす場合があります。

### ◆生態系への影響

外来種が侵入し、もともとその場所で生活していた在来種の生物との競争が起こります。

### ◆人の生命・身体への影響

たとえば、毒をもっている外来種にかまれたり、刺されたりする危険性があります。

### ◆農林水産業への影響

畑を荒らしたり、漁業の対象となる生物を食べたり、危害を加えたりするものもいます。

在来種が食べられちゃう...



在来の植物に日が当たらない...



毒による被害...



畑が荒らされちゃう...



その他にも在来種と交わり、在来種の遺伝的な独自性がなくなってしまう... などなど

# 鬼怒川の自然を守ろう!

## ～れき河原の風景～



ミヤコグサ

カワラノギク

カワラハハコ

カワラバタ

## 鬼怒川の外来種対策を考える懇談会

事務局:国土交通省 関東地方整備局 下館河川事務所

〒308-0841 茨城県筑西市二木成1753

Tel.0296-25-2161

<http://www.ktr.mlit.go.jp/shimodate>